

松沢 孝晋（トンボ研究所）



活動紹介

■活動場所

四日市市を中心とした三重県北勢地域・東海地方 その他

■活動内容

三重県を中心にトンボ調査を実施。調査結果は論文等を通じて公表。

名古屋市、四日市市など東海地方を中心に、トンボの生態を軸とした環境講座を実施。

<調査・研究>

- ・2021年3月～12月：三重県四日市市川島町大門山地域のトンボ調査
- ・2021年5月～8月：四日市市（海蔵川・朝明川・三滝川）松阪市（櫛田川）・津市（穴倉川）のトンボ調査
- ・2021年5月：トンボ研究会論文誌「Aeschna No.57」の発行

<観察会・環境講座>

- ・2021年7月17日：里山の昆虫採集（トンボ編） 四日市市川島町大門山（主催：四日市公害と環境未来館）
- ・2021年7月22日：昆虫王国～命きらめく都会のオアシス～「トンボの生態と水辺環境の関係を診る」（主催：名古屋市東生涯学習センター）
- ・2021年8月11日：大治町シニアいきいき講座「トンボの生態と水辺環境の関係を診る」（主催：愛知県大治町社会教育課）
- ・2021年11月20日：エコカレッジ「トンボの生態と水辺環境の関係を診る」（主催：四日市公害と環境未来館）

<論文・学会活動等>

- ・三重県四日市市川島町の湿地で確認したトンボ類（Aeschna 57:19-22, May6, 2021）
- ・三重県北・中部におけるキイロヤマトンボの2020年の生息状況（Aeschna 57:23-25, May6, 2021）
- ・日本トンボ学会 総務幹事・トンボ研究会 編集委員長

代表者の想い

トンボを通じて、自然環境や水環境を保全することの大切さについて、講座等を通じて伝えていきたいと思っています。

PR

従姉がやっていた診療所の建物を引き継ぎ、2020年2月から、四日市市桜新町に「トンボ研究所」を作りました。トンボを中心とした活動の拠点としていく計画です。まだ整理中ですが、トンボ標本、文献資料も多数あり、トンボグッズなども展示しています。四日市市桜方面に来られることがありましたらお寄りください。

場所：四日市市桜新町2丁目20

（旧水谷クリニック）

Email：odn.matuza@silver.plala.or.jp

Tel：090-2343-0187

